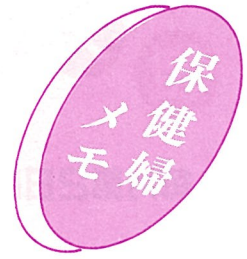


あなたの骨は大丈夫ですか

2人に1人が要注意



若い時から骨の貯金を

昨年度、40歳～54歳の女性を対象に初めて実施した骨粗しょう症健診の結果をお知らせします。

●2人に1人が減少

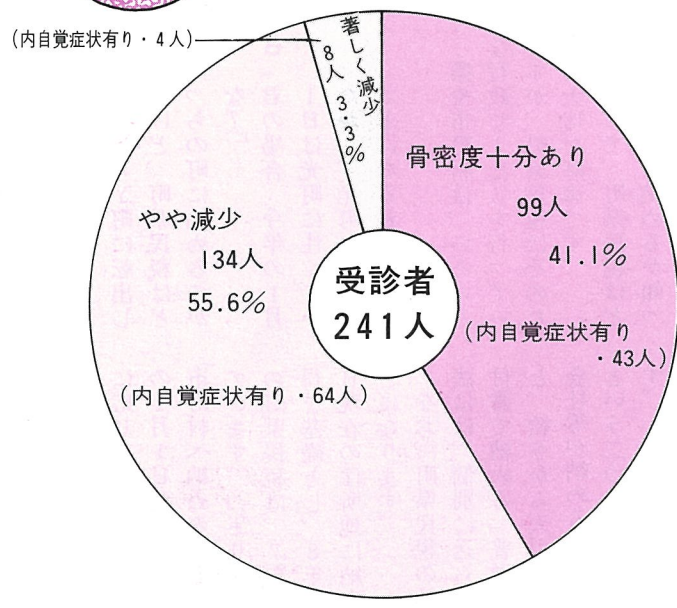
骨粗しょう症健診は241人が受診しました。その結果「骨密度やや減少」の人が134人（55.6%）と全体の半数を占め、年代が高くなるごとに、その割合が多くなっています。（表1・2）

●健診で生活をチェック！

健診を受けることで、食生活や運動面など、今までの生活をふりかえるよい機会になり、「栄養士から乳

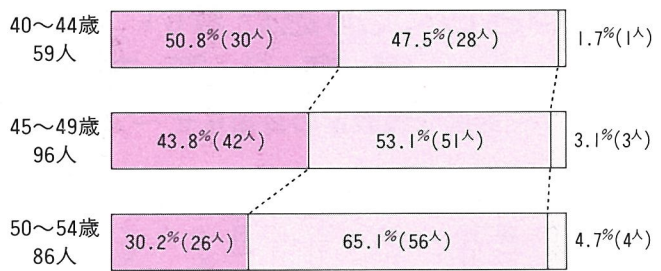
●若い時からの予防を

8年度は、18歳～39歳の女性を対象とした婦人の健康づくり推進事業で、血液



（表1）

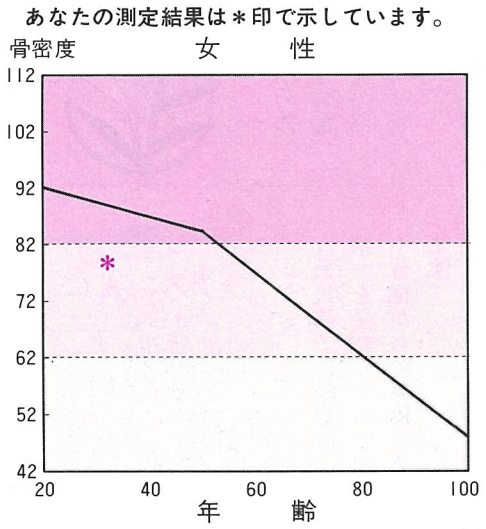
年齢別受診状況（表2）



検査等を含めた健康診査で骨密度の測定を行います。若い時から関心を持って骨の貯金に努めましょう。

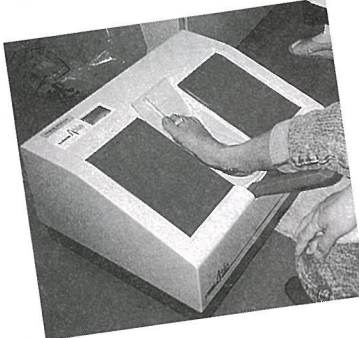
また、40歳～54歳の女性は、国民健康保険の事業で行います。9～10月に行う住民健診、基本健康診査時に、各会場で実施しますので、申し込みをした方には後日通知します。また、対象年齢を超える55歳～69歳の女性の希望者が多いため、希望調査を実施しましたので、後日対象となった方には通知します。

骨密度測定結果（図1）



■ 十分あり
□ やや減少
□ 著しく減少

検査方法



- ◎椅子に座って、測定器に右足をのせ5～7分で終了。
- ◎プリンターで結果が出ます（図1）。

骨粗しょう症って？

骨がスカスカになって、骨の密度が粗くなり、ちょっとした事で骨が折れたりつぶれたりする病気。